

サポーターさんの「め」

大人も利用します！

小学校の図書館での出来事です。

私は、中央小朝の読み聞かせグループ「スイート」とCSの読み聞かせに参加しています。子ども達のために「どんな本を読んだら聞いてくれるかな？」と考えながら図書室の本探しをしました。

とっておきの本を手にとり、子ども達と一緒に本を借りる列に並んでいるとみんなとても不思議そうに私をみています。

本の返却・貸出の処理を熱心に行う図書委員さんに「これ借ります！！」と大きな声で伝えると「えっ??」と驚きながら顔をあげました。「びっくりした～。声がなんか… ごによごによ…」

ごによごによ…の部分は、私の想像では「大人の声で驚いた」と言いたかったようです。

「コミュニティ・スクールで、これ借ります！」とさらに言う「え?! CSさんの貸し出しカードがあるの?? すごい!!」と感動しながらバーコード読み込んだ図書委員さん。「ほんとだ! CSさんになってる!」とびっくりしていました。

その後も何度か借りていると「何借りるの? 私はこれ借りるの!」など、話しかけてくれる子ども達も現れはじめました。

驚く子ども達や声をかけてくれる子ども達。列でのやりとりではちの子と寄り添った時間を楽しみハッピーな気分になりました。

サポーターTより

